



菊池っ子だより

Vol.29

市内の各小中学校で行われているさまざまな取り組みをピックアップしてご紹介します。

☎ 学校教育課 ☎ 0968(25)7231

七城中学校

10月15日 人権コンサート



人権バンドゆうの皆さん

10月24日からスタートする校内人権月間に先立ち、県内外で活動中の「人権バンドゆう」さんを招き、人権コンサートを開催しました。生徒たちは、とても熱心に歌や語りに聴き入り、歌詞の意味をしっかりとかみしめていました。人権月間を通して、いじめや差別などについて学校全体で考えていきます。

旭志中学校

8月23日 ラブワンフラワー



一人一鉢責任を持って育てます



1株ずつ丁寧に植え付け



水やりも毎日欠かしません

一人一鉢運動の取り組みで、全校生徒一斉に花の苗植えを行いました。植えたのはジャクニチソウの苗を1人2株。赤や白色のきれいな花がたくさん咲きます。生徒たちは、それぞれ自分のプランターの水やりや草取りを行うなど愛情を込めて育てています。生徒たちは花を育てながら、同時に心を育てる時間になりました。

10月26日~28日 姉妹都市の村所小と交流学習

隈府小学校



神楽体操を披露する村所小の児童

西米良村立村所小学校の児童と交流学習を行いました。両校の5・6年生が毎年交流を行っており、ことしで10回目。交流会では、村所小の児童が伝統芸能の西米良神楽の動きを取り入れた「神楽体操」を披露。児童たちは3日間、一緒に授業を受けたり給食を食べたりしながら交流を深めました。

10月18日 水の恵みに感謝

戸崎小学校



水の汚れを調べる実験



水の飲みくらべ

3・4年生を対象に水の大切について学ぶ特別授業「水の学校」を開催。講師に熊本県の環境立県推進課藤田圭さんを招き、講話と実験授業を行いました。世界や県内における水の現状、水を汚さない方法、節水方法などを実験しながら楽しく学びました。

10月17日 としも最高のお米ができたよ!

七城小学校



七城小の学校田。みんなで協力して稲刈り

全校児童で稲刈りを行いました。毎年、5年生が中心となって学校近くの学校田で米作りに取り組んでおり、ことしも苗床作りから頑張りました。刈り取った稲は、乾燥・精米して早速給食に登場。新米の香りと優しい食感に子どもたちは「七城で生まれてよかった」と笑顔で話していました。

作文

プラチナ未来人財育成塾

参加報告

未来への一步

菊池南中学校2年 末田愛乃さん



今回の研修を通して「相手の目線から物事を考えられる視野の広い医師になりたい」と考え、そのために次の3つのことが必要だと感じました。

1つ目は「英語力」です。日本で一般的とされている医療方法とは異なるものが海外にはあるのではないかと考えるからです。日本だけでなく世界に通用する仕事をしたしたいと思います。

2つ目は「まとめられる技術を身につけることです。例えば「こんな医師になり、こんな医療をしたい」と考えていてもリーダー力がなければ周囲にそれらをうまく伝えることができません。また、医療現場では自分一人だけでなく皆と協力することによって成し遂げられることも多くあると思います。

3つ目は「人の話をしっかり聴く」ことです。御手洗先生から「自分が正しいと思っ

また、今回の研修では全国の同年代の人達を学び合い7日間の集団生活をしました。日頃は体験できない経験をし、数多くのことを学びました。その中でも特に印象に残ったことが3つあります。

1つ目が「グループでの学習」です。活動中は参加者で9グループに分かれて様々な活動をします。講義後に毎回実施されるGW（グループワーク）ではその日の講義を通して自分が感じたこと、考えたことなどを意見交換します。例を挙げると、講義で心に残ったキーワードを「目標に向かって積上げていく」にします。Aさんは「目標がなくても今やるべきことを一生懸命やれば良いと思うよ」と言い、Bさんは「目標がないと諦めてしまうよ」と言う。このようにそれぞれが感じた意見を共有することができ、視野を広げることにつながります。

2つ目は「大学生チューター」との出会い

長していくためには学んだことの実践が大切だということを感じることができました。

研修初日は初対面でみんな緊張していましたが2日目には仲良くなり3日目には昔からの友達のようになり、最終日には涙ながらのお別れをしました。世界中に友達になれる人がいるのだなと感じることができました。大人になって夢を叶えてまた再会したいと思います。

講義でどの先生もおっしゃられていたことがあります。それは「これからの日本と世界」についてです。これからグローバル社会になっていきます。そこで課題になるのが「日本文化の維持」です。グローバル化が進むと海外の文化もたくさん入ってきます。その中で「日本の文化を維持しながら海外の文化も取り入れていく」ためにはどうしたらいいのかグループで話し合いました。

その結果、日本の文化がすべて良い訳でなく外国から見ると良くない面も必ずある(常識の違いから)ので、どちらの文化も認めて分かち合うという意見に達しました。

世界にはまだまだ改善していくべき課題がたくさんあります。将来、より良い世界を作っていくために現在自分ができることをしっかりしていきたいです。

現在は夢に向かって進んでいる途中です。今回の研修で学んだことを実践していきたい。夢に向かって少しずつ進んでいきたいです。最後になりましたが、このような学びの機会を与えて下さり支えて下さった関係者の皆さまに厚くお礼申し上げます。